

平成 29 年 12 月 6 日

## これまでにピロリ菌培養検査を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

筑波記念病院では「適正なピロリ菌治療を行うために、薬剤耐性菌に対する状況を把握しておく必要があることから、ピロリ菌の耐性サーベイランスを実施し、各種抗菌剤を中心とした薬剤耐性率の成績を集計する」全国臨床研究に参加いたします。そのため、過去にピロリ菌培養検査および治療を受けた患者さんのカルテ等の検査データを使用させていただくこととなりました。

以下の内容をご確認ください。

○この調査研究は筑波記念病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

2017年12月6日 ~ 2020年3月31日まで

対象調査期間

2013年1月1日 ~ 2020年3月31日まで

- 今回の調査研究の対象は、これまでにピロリ菌培養検査を受けた患者さんのカルテ・治療内容・培養結果・薬剤耐性結果です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は筑波記念病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、公的な資金である大分大学医学部消化器内科学講座の寄付金を用いて行なわれます。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

### 【問い合わせ先】

筑波記念病院 消化器内科 副院長

研究責任者： 池澤和人

T E L : 029-864-1212(代) F A X : 029-864-8135